

XIII 一般ポスター

学術講演 第1日目 5月9日(木)

ポスター会場(5階「小ホール」)

- P 第 1 群 内耳臨床** (17:40~18:10)
座長：池田 勝久(順天堂大学)
- P-001 突発性難聴の臨床的検討 深堀光緒子 (聖マリア病院)
P-002 突発性難聴171例(Grade 4)の予後因子とROC曲線から得られたカットオフ値の有用性について 河野敏朗 (西横浜国際総合病院)
P-003 当院で入院加療を行った突発性難聴の治療成績 黄川田乃威 (東京医科大学八王子医療センター)
P-004 重症突発性難聴に対するステロイド療法とプロスタグランジンE1に加えた高圧酸素療法の有用性 原 聡 (順天堂大学)
P-005 聴性誘発電位を用いた語音・非語音の中樞処理 金城伸祐 (岩手医科大学)
- P 第 2 群 内耳基礎** (18:10~18:40)
座長：中川 雅文(国際医療福祉大学)
- P-006 真珠腫に接する側頭骨の破骨細胞の数的検討 今井隆介 (大阪大学)
P-007 マウス卵形嚢培養における終末糖化産物の生成について 菅原一真 (山口大学)
P-008 マウス音響障害モデルにおけるAdalimumabの内耳への影響の検討 山本陽平 (山口大学)
P-009 マウスにおける有毛細胞死とprotein kinase Cの関係—ゼブラフィッシュによるスクリーニングの結果から— 竹本洋介 (山口大学)
P-010 ゼブラフィッシュにおけるヒトTMPRSS3遺伝子の発現について 樽本俊介 (山口大学)
- P 第 3 群 外耳・中耳** (17:40~18:10)
座長：高倉 大匡(富山大学)
- P-011 ビスホスホネート製剤長期服用にて、外耳道骨壊死を来した症例 伊藤彩子 (関東労災病院)
P-012 再生軟骨を用いた外耳道後壁再建の1例 平野真希子 (帝京大学)
P-013 特発性後頭蓋窩骨盤欠損の一例 小泉弘樹 (東京女子医科大学東医療センター)
P-014 瞬間接着剤による両側外耳道異物の一例 鬼島菜摘 (横浜労災病院)
P-015 ツチ骨骨折の一例 北田有史 (田附興風会医学研究所北野病院)

P 第 4 群 中耳・内耳 (18:10~18:40)

座長：和田 哲郎 (筑波大学)

- P-016 両側聴神経腫瘍に対する術後失聴症例への人工内耳手術 中島崇博 (宮崎大学)
- P-017 認知症を伴う MRSA 感染インプラント露出症例に対する一期的人工内耳入れ替えの経験 窪田 和 (自治医科大学附属さいたま医療センター)
- P-018 先天性サイトメガロウイルス感染症による両側高度難聴に対し人工内耳装用となった5例 土橋奈々 (九州大学病院)
- P-019 ANCA 関連血管炎性中耳炎の聴力経過治療法による検討 西原江里子 (愛媛大学)
- P-020 補聴器を用いた耳鳴に対する音響療法について 横田尚弘 (大和高田市立病院)

P 第 5 群 音声言語 (17:40~18:10)

座長：小川 真 (大阪大学)

- P-021 一側性声帯麻痺術前後の脳活動の検討 喜友名朝朋 (琉球大学)
- P-022 カタカナ書字困難に対する介入を行った軽度難聴児の1例 菅谷明子 (岡山大学)
- P-023 発声のメカニズムに基づく音声障害の診断と治療ボイスマップの活用 齊田晴仁 (さいだ耳鼻咽喉科クリニック)
- P-024 愛媛県の言語聴覚士における音声に対する自覚的評価の検討 田口亜紀 (県立広島大学)
- P-025 当院における多系統萎縮症患者の咽喉頭所見の変化について 今井貫太 (獨協医科大学)

P 第 6 群 免疫アレルギー (18:10~18:40)

座長：八木沼裕司 (東北医科薬科大学)

- P-026 副鼻腔炎・中耳炎を併発した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症症例に対する抗 IL-5 抗体 mepolizumab の治療経験 洲崎勲夫 (昭和大学)
- P-027 狭心症を来した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の一例 饒波正史 (沖縄県立中部病院)
- P-028 アンケートを用いたスギ花粉症に対する舌下免疫療法の治療開始時期に関する検討 草野佑典 (東北医科薬科大学)
- P-029 スギ舌下エキスとダニ舌下錠による舌下免疫療法併用の安全性の検討 中村真浩 (順天堂大学)
- P-030 吸入性抗原感作に及ぼす腸内・口腔内細菌叢の影響—2016年岩木健康増進プロジェクト健診の結果から— 野村彩美 (弘前大学)

P 第 7 群 鼻副鼻腔 1 (17:40~18:10)

座長：白崎 英明 (札幌医科大学)

- P-031 慢性副鼻腔炎を契機に発見された篩骨洞骨腫の 2 症例 黒子光貴 (東京警察病院)
- P-032 内視鏡下鼻腔手術を施行した鼻口蓋管嚢胞例 若山 望 (日本医科大学武蔵小杉病院)
- P-033 初発症状が動眼神経麻痺のみであった副鼻腔 NK/T cell lymphoma の一例 小川晋太郎 (熊本大学)
- P-034 前頭部側頭部に巨大膿瘍を伴った Pott's puffy tumor の 1 例 黒田一慶 (関西医科大学香里病院)
- P-035 眼窩吹き抜け骨折に対する吸収性骨接合剤 (スーパーフィクソープ MX) の使用経験 渡辺哲生 (大分大学)

P 第 8 群 鼻副鼻腔 2 (18:10~18:40)

座長：志賀 英明 (金沢医科大学)

- P-036 術前診断に至らなかった副鼻腔に発生した神経鞘腫の 2 例 高田真紗美 (関西医科大学総合医療センター)
- P-037 中耳腔まで進展する副鼻腔髄外性形質細胞腫から多発性骨髄腫の診断に至った一例 日比裕之 (昭和大学藤が丘病院)
- P-038 閉塞型睡眠時無呼吸症候群に対する外科的治療後、意識消失により救命集中治療を余儀なくされた一症例 田路正夫 (新百合ヶ丘総合病院)
- P-039 内頸動脈鼓室内走行異常による大量鼻出血の 1 例 大谷志織 (大阪労災病院)
- P-040 上顎洞に進展した歯原性嚢胞症例の検討 浜本真一 (川崎医科大学)

P 第 9 群 口腔 (17:40~18:10)

座長：石田 正幸 (富山大学)

- P-041 頬脂肪体を用いて再建を行った高齢者口腔癌の 1 例 大野慶子 (東京都健康長寿医療センター)
- P-042 早期口腔癌における後発リンパ節転移症例の検討 脇坂尚宏 (金沢大学)
- P-043 当科における口腔癌皮弁再建症例の検討 平野 隆 (大分大学)
- P-044 IgG4 の関与が示唆された難治性口腔咽頭潰瘍症例 岡本拓也 (東邦大学医療センター佐倉病院)
- P-045 耳鼻咽喉科医としての口腔癌診療と当センターの医科歯科合同診療 江川峻哉 (昭和大学)

P 第 10 群 口腔・咽頭

(18:10~18:40)

座長：柴田 美雅 (産業医科大学)

- | | | | |
|-------|--|------|----------------|
| P-046 | 咽頭痛と発熱を主訴とした成人スチル病症例の文献的検討 | 木村 寛 | (富山県済生会富山病院) |
| P-047 | 当院における3年間の口蓋扁桃摘出術497例についての検討 | 田中 健 | (神尾記念病院) |
| P-048 | 中咽頭の経口的内視鏡観察における挺舌発声法の有用性の検討 | 佐藤宏樹 | (東京医科大学) |
| P-049 | 診断に苦慮した上咽頭、扁桃 Epstein-Barr virus-positive mucocutaneous ulcer (EBVMCU) の1例 | 中田智明 | (亀田総合病院) |
| P-050 | 菊池病が疑われた2症例の考察 | 岩田 昇 | (藤田医科大学ばんだね病院) |

P 第 11 群 唾液腺

(17:40~18:10)

座長：鈴木 貴博 (東北医科薬科大学)

- | | | | |
|-------|--------------------------------------|-------|-------------|
| P-051 | 顎下腺唾石症に対する顕微鏡下唾石摘出術の検討 | 徳永貴広 | (真生会富山病院) |
| P-052 | 耳下腺内に発生した黄色肉芽腫の2症例 | 伊東小都子 | (鹿児島医療センター) |
| P-053 | 耳下腺リンパ上皮癌例 | 中多祐介 | (滋賀医科大学) |
| P-054 | 術前に内頸静脈の低形成が疑われ再建に有茎皮弁を選択した耳下腺癌の1例 | 竹本梨紗 | (熊本大学) |
| P-055 | 局所進行の舌下腺腺様嚢胞癌に対してセツキシマブ併用放射線治療を行った1例 | 宮下圭一 | (鹿児島大学) |

P 第 12 群 喉頭・気管

(18:10~18:40)

座長：松崎 洋海 (日本大学)

- | | | | |
|-------|--|-------|-----------------|
| P-056 | 声門後部癒着症に対し輪状後部粘膜弁を用いて声門開大が得られた1例 | 坪井秀之 | (防衛医科大学校) |
| P-057 | 重症合併症を有する心臓手術後に発症した声門後部瘢痕拘縮による喉頭狭窄の3例とその治療経過 | 五島可奈子 | (東京女子医科大学) |
| P-058 | 気管切開孔の適切な管理に向けて～一般的な成人用気管カニューレの形態比較 | 木村百合香 | (東京都保健医療公社荏原病院) |
| P-059 | 推定体重240kg、BMI 81.1の高度肥満患者に対する気管切開術の経験 | 積山幸祐 | (鹿児島生協病院) |
| P-060 | 喉頭アレルギー患者の喉頭・気管・気管支粘膜における線維化病変に関する検討 | 犬塚雄貴 | (藤田医科大学) |

P 第 13 群 疫学・一般 (17:40~18:16)

座長：佐藤 公則 (久留米大学)

- | | | | |
|-------|---|-------|--------------------|
| P-061 | 頭頸部手術における抗血栓薬服用の影響 | 竹林慎治 | (神戸市立医療センター中央市民病院) |
| P-062 | 耳鼻咽喉科手術における全身麻酔に関する諸問題 | 小林大介 | (伊勢赤十字病院) |
| P-063 | 短期滞在手術における術前評価—当院の現状について— | 清水順一 | (岩野耳鼻咽喉科サージセンター) |
| P-064 | 登山用ヘッドライトの耳鼻咽喉科手術での使用経験 | 大塚邦憲 | (新百合ヶ丘総合病院) |
| P-065 | 乳仔マウス集団保育群を用いた肺炎球菌の宿主間伝播予防における recipient 側の因子の検討 | 金子富美恵 | (和歌山県立医科大学) |
| P-066 | 国内3地域の粒子状物質 (Particulate matter; PM) 構成成分による生体反応の相違 | 大西俊範 | (京都府立医科大学) |

P 第 14 群 臨床・統計 (18:16~18:46)

座長：長谷川賢作 (日本医科大学)

- | | | | |
|-------|--|------|------------------|
| P-067 | 耳鼻咽喉科鳥瞰図 | 松山浩吉 | (松山耳鼻咽喉科) |
| P-068 | ブラジル南マットグロッソ州における医療支援活動—耳鼻咽喉科医として何ができるか— | 関 博之 | (いの町立国民健康保険仁淀病院) |
| P-069 | 喫煙・受動喫煙が耳鼻咽喉科疾患へ及ぼす影響の検討 | 都築伸佳 | (静岡赤十字病院) |
| P-070 | 呼気の赤外吸収スペクトル測定と健康にかかわる情報抽出の試み | 田中義人 | (小田原市立病院) |
| P-071 | 喉頭動画像と音声の解析結果を携帯端末でもリアルタイムに見るための環境 | 加納 滋 | (加納耳鼻咽喉科医院) |

P 第 15 群 その他1 (17:40~18:10)

座長：八木 正夫 (関西医科大学)

- | | | | |
|-------|----------------------------------|-------|----------------------|
| P-072 | めまい経過観察バスの運用によるめまい入院への影響 | 前田宗伯 | (一宮市立市民病院) |
| P-073 | アスタキサンチンナノ製剤の哺乳動物有毛細胞保護効果についての検討 | 小林由貴 | (山口大学) |
| P-074 | 耳鼻咽喉科におけるカウンセリングの有用性 | 金谷浩一郎 | (浩然会 耳鼻咽喉科かめやまクリニック) |
| P-075 | 耳鼻咽喉科受診患者における睡眠障害の検討 | 松岡百百世 | (吉野川医療センター) |
| P-076 | 成人重症閉塞性睡眠時無呼吸症の病態的特徴の検討 | 佐田直子 | (順天堂大学) |

P 第 16 群 その他 2

(18:10~18:40)

座長：鎌田 英男 (群馬大学)

- | | | | |
|-------|-----------------------------------|-------|-------------|
| P-077 | ANCA 関連疾患における IgG4 陽性率の検討 | 岸部 幹 | (旭川医科大学) |
| P-078 | 好酸球性副鼻腔炎における IgG4 陽性細胞の浸潤とその臨床的意義 | 小山貴久 | (岡山大学) |
| P-079 | 乳頭癌を合併した甲状舌管嚢胞の一例 | 熊代奈央子 | (和歌山県立医科大学) |
| P-080 | 慢性頸部痛で来院した高安動脈炎例 | 河本勝之 | (草津総合病院) |
| P-081 | 当科における嗅覚障害に合併する味覚障害30例の検討 | 勢井洋史 | (愛媛大学) |

学術講演 第3日目 5月11日(土)

P 第 17 群 小児 1

(13:50~14:20)

座長：佐々木 徹 (自治医科大学)

- | | | | |
|-------|---------------------------|-------|-------------|
| P-082 | 3歳児健康診査を経て当院当科を初診した児の検討 | 勝沼紗矢香 | (兵庫県立こども病院) |
| P-083 | 小児鼓膜穿孔手術の穿孔閉鎖と聴力についての検討 | 波多野 都 | (金沢大学) |
| P-084 | 1歳以降に診断された小児両側難聴についての検討 | 伊藤有未 | (福井大学) |
| P-085 | 18トリソミー症候群の難聴児における医療的ケア | 木村優介 | (東京医療センター) |
| P-086 | 肺炎球菌鼻咽腔保菌と局所炎症反応に対する喫煙の影響 | 村上大地 | (和歌山県立医科大学) |

P 第 18 群 小児 2

(14:20~14:50)

座長：伊藤 伸 (順天堂大学)

- | | | | |
|-------|----------------------------------|--------|------------------|
| P-087 | 当科における最近5年間の口腔咽頭外傷12例の検討 | 矢内 彩 | (順天堂大学医学部附属静岡病院) |
| P-088 | 4歳児にみられた唾石症から発症した膿瘍の1例 | 宝上竜也 | (りんくう総合医療センター) |
| P-089 | 感染を繰り返した乳児頸部奇形腫の1例 | 高野さくらこ | (大阪市立大学) |
| P-090 | 扁桃周囲膿瘍を来した乳児の2例 | 平本章弘 | (県立広島病院) |
| P-091 | 顔面打撲による眼瞼腫脹が疑われた小児ランゲルハンス組織球症の1例 | 宮本佑美 | (鹿児島大学) |

P 第 19 群 中耳 1

(13:50~14:14)

座長：佐々木 亮 (弘前大学)

- | | | | |
|-------|---|------|-------------|
| P-092 | 高位頸静脈球による伝音難聴に対して鼓室形成術を施行した一例 | 寺村 侑 | (竹田総合病院) |
| P-093 | 急性中耳炎に続発し高度な Otitic hydrocephalus を呈した結果、網膜剥離を発症した小児例 | 大槻好史 | (福島県立医科大学) |
| P-094 | (演題取り下げ) | | |
| P-095 | オーディオグラムで感音難聴を呈する固着病変に対する聴力改善手術 | 松原 彩 | (静岡県立総合病院) |
| P-096 | 中耳真珠腫におけるタイトジャンクション関連分子発現の検討 | 高橋昌寛 | (東京慈恵会医科大学) |

P 第 20 群 中耳2 (14:14~14:44)

座長：佐野 肇 (北里大学)

- | | | | |
|-------|--------------------------------|-------|-----------------------|
| P-097 | アブミ骨動脈遺残例 | 岡野高之 | (京都大学) |
| P-098 | 高齢者における耳科手術成功率 | 増田正次 | (杏林大学) |
| P-099 | 当科における鼓膜形成術の検討 | 民井 智 | (自治医科大学附属さいたま医療センター) |
| P-100 | 小児期に伝音難聴進行を来しアブミ骨手術を行った耳硬化症の一例 | 大橋 充 | (国家公務員共済組合連合会佐世保共済病院) |
| P-101 | 高齢者耳科手術における問題点 | 鳴原俊太郎 | (日本大学) |

P 第 21 群 感染症1 (13:50~14:26)

座長：大峡 慎一 (順天堂大学)

- | | | | |
|-------|--------------------------------------|-------|-------------|
| P-102 | ガス産生菌により上行性に進展した頸部膿瘍の1例 | 宇留間周平 | (昭和大学藤が丘病院) |
| P-103 | 抗血小板薬内服中に歯ブラシ外傷による副咽頭間隙膿瘍を来した一例 | 宮澤昌行 | (小田原市立病院) |
| P-104 | 耳鼻咽喉科領域の膿瘍形成に対する当院における排膿法の工夫 | 田中久美子 | (順天堂大学) |
| P-105 | G群溶連菌が原因となった副咽頭間隙膿瘍の一例 | 田島勝利 | (順天堂大学) |
| P-106 | 深頸部膿瘍に対して術後人工呼吸器管理を行った1症例 | 笠原 健 | (佐野厚生総合病院) |
| P-107 | 飼猫からのコリネバクテリウム・ウルセランス菌感染で頸部膿瘍を来した1症例 | 伊藤和行 | (松江赤十字病院) |

P 第 22 群 感染症2 (14:26~14:50)

座長：渡邊 哲生 (大分大学)

- | | | | |
|-------|-------------------------|------|----------------|
| P-108 | ローゼンミュラー窩に発生した放線菌症の1例 | 松山敏之 | (群馬大学) |
| P-109 | 両側扁桃周囲膿瘍を繰り返した放線菌感染症の1例 | 木村翔一 | (福岡大学) |
| P-110 | 診断に時間を要した梅毒症例 | 金沢弘美 | (さいたま市民医療センター) |
| P-111 | めまいを主訴としたHIV、梅毒重複感染の一例 | 甘利泰伸 | (昭和大学横浜市北部病院) |

P 第 23 群 鼻副鼻腔3 (13:50~14:20)

座長：横井 秀格 (杏林大学)

- | | | | |
|-------|-------------------------------|-------|----------|
| P-112 | ESSを施行した菌性上顎洞炎の骨肥厚と鼻腔形態に関する検討 | 杉野真理子 | (福岡歯科大学) |
| P-113 | 鼻副鼻腔乳頭腫における基部推定についての検討 | 吉田充裕 | (倉敷中央病院) |
| P-114 | 当科における鼻性眼窩内合併症の検討 | 牧原靖一郎 | (香川労災病院) |
| P-115 | 好酸球性副鼻腔炎の再手術症例の術式選択の検討 | 端山昌樹 | (大阪大学) |
| P-116 | 内視鏡下鼻・副鼻腔手術の術後出血症例の検討 | 秋田佳名子 | (市立豊中病院) |

P 第 24 群 鼻副鼻腔 4 (14:20~14:50)

座長：横島 一彦 (日本医科大学)

- | | | | |
|-------|--|-------|------------------|
| P-117 | AI を活用した内視鏡画像の下鼻甲介腫脹度診断 | 荒木康智 | (慶應義塾大学医学部) |
| P-118 | 副鼻腔 CT に基づく VR(Virtual Reality) アプリを活用した空間的教育の導入 | 細矢 慶 | (日本医科大学千葉北総病院) |
| P-119 | 蒸気と香料の同時吸入が鼻腔内細菌に与える影響 | 鈴木雅明 | (帝京大学ちば総合医療センター) |
| P-120 | 光干渉断層計 (Optical coherence Tomography) による嗅粘膜評価 | 上田俊雄 | (京都大学) |
| P-121 | 経鼻的投与した IGF-1 の脳内神経芽細胞遊走へ及ぼす影響 | 中村有加里 | (金沢医科大学) |

P 第 25 群 頭頸部癌 (13:50~14:20)

座長：片田 彰博 (旭川医科大学)

- | | | | |
|-------|--|-------|----------|
| P-122 | 鼻・副鼻腔悪性腫瘍の臨床的検討 | 工藤直美 | (弘前大学) |
| P-123 | 抗 PD-1 抗体 (ペムプロリズマブ) で初期治療を行った肺癌合併上顎癌の一例 | 片田彰博 | (旭川医科大学) |
| P-124 | 再発・転移頭頸部癌に対するニボルマブの使用経験 | 井本智子 | (金沢大学) |
| P-125 | ニボルマブが有効であった粘膜原発悪性黒色腫の一例 | 翁長龍太郎 | (自治医科大学) |
| P-126 | 粒子線治療後に再発した鼻腔悪性黒色腫に対してイビリムマブが有効であった 1 例 | 川崎佳奈子 | (佐賀大学) |

P 第 26 群 めまい (14:20~14:50)

座長：長沼 英明 (北里大学)

- | | | | |
|-------|---|------|--------------|
| P-127 | video Head Impulse Test を用いた聴神経腫瘍患者の半規管機能評価 | 藤原圭志 | (北海道大学) |
| P-128 | VBI めまいの発症は初夏が多いか? | 河野 航 | (日本大学) |
| P-129 | 下肢振動覚障害がラバー負荷重心動揺検査に及ぼす影響の検討 | 吉川弥生 | (東京大学) |
| P-130 | 下肢荷重計による高齢者の歩行解析 | 宮本康裕 | (聖マリアンナ医科大学) |
| P-131 | 当院の神経線維腫症 2 型症例における NF2 遺伝子の分子遺伝学的検討 | 野口 勝 | (慶應義塾大学) |

P 第 27 群 咽頭 (13:50~14:20)

座長：脇坂 尚宏 (金沢大学)

- | | | | |
|-------|------------------------|-------|------------|
| P-132 | 当科における上咽頭癌の治療成績 | 柳園昂太 | (筑波大学) |
| P-133 | 上咽頭に転移した腎細胞癌の一例 | 松元隼人 | (鹿児島大学) |
| P-134 | 当科における中咽頭癌 49 例の臨床検討 | 小佐野雅誠 | (山梨大学) |
| P-135 | 下咽頭癌に対する CRT、BRT 症例の検討 | 宇和伸浩 | (兵庫医科大学) |
| P-136 | 当科で経験した副咽頭間隙腫瘍症例 | 福原理恵子 | (上尾中央総合病院) |

P 第 28 群 喉頭・頸部 (14:20~14:50)

座長：鈴木 真輔 (秋田大学)

- | | | | |
|-------|-----------------------------|------|-------------|
| P-137 | 喉頭 myxofibrosarcoma の 1 例 | 宮崎俊一 | (佐賀大学) |
| P-138 | 早期喉頭癌に対し行われた経口的腫瘍切除術の治療成績 | 舘田 豊 | (東北大学) |
| P-139 | 頸部切開と胸腔鏡を併用し切除した神経節細胞腫の 1 例 | 宮原伸之 | (東広島医療センター) |
| P-140 | 長期間存在し短期間で急速増大した巨大顎下部腫瘍の一例 | 立之大智 | (足利赤十字病院) |
| P-141 | 当科における原発不明頸部転移癌の検討 | 小林徹郎 | (福島県立医科大学) |

P 第 29 群 嚥下障害 1 (13:50~14:20)

座長：上村 裕和 (奈良医科大学)

- | | | | |
|-------|--|------|---------------------|
| P-142 | 一過性に鼻咽腔閉鎖機能不全を来した症例 | 山野貴史 | (福岡歯科大学) |
| P-143 | 中咽頭癌に対する動注化学放射線療法・手術治療後、長期間、嚥下障害が遷延していた症例 | 三枝英人 | (東京女子医科大学八千代医療センター) |
| P-144 | 嚥下障害および呼吸困難を来した強直性脊椎骨増殖症の一例 | 牧瀬高穂 | (鹿児島大学) |
| P-145 | 誤嚥性肺炎発症前の高齢軽度嚥下障害患者への手術治療 | 長瀬輝顕 | (山形県立新庄病院) |
| P-146 | 舌喉頭全摘・食道亜全摘・有茎空腸による胸壁前再建手術時に鎖骨合併切除が通過障害回避に有効であった一例 | 林 計企 | (大阪国際がんセンター) |

P 第 30 群 嚥下障害 2 (14:20~14:44)

座長：中村 一博 (日本大学)

- | | | | |
|-------|---------------------------------------|-------|------------------|
| P-147 | 当科で嚥下内視鏡検査を行った症例の特徴—兵頭スコアの有用性と予後について— | 原 陸子 | (上尾中央総合病院) |
| P-148 | 当院嚥下外来の現状について | 印藤加奈子 | (香川大学) |
| P-149 | 頸部膿瘍症例の嚥下障害に関する検討 | 田浦政彦 | (九州大学) |
| P-150 | 東大病院における嚥下機能手術の検討 | 二藤隆春 | (埼玉医科大学総合医療センター) |

P 第 31 群 頭頸部 1 (13:50~14:20)

座長：古阪 徹 (日本大学)

- P-151 根治的放射線治療を施行した下咽頭扁平上皮癌症例の予後予測における CRP/アルブミン比の有用性 波多野 孝 (横浜市立大学)
- P-152 進行頭頸部扁平上皮癌に対し、放射線併用超選択的動注化学療法を施行した症例の検討 坂東伸幸 (北斗病院)
- P-153 切除不能局所進行頭頸部扁平上皮がんに対する PCE 導入化学療法後の化学放射線療法の実施可能性検証試験 南 修司郎 (東京医療センター)
- P-154 当科における後期高齢者頭頸部がん治療の検討 森山宗仁 (大分大学)
- P-155 当科における高齢者の局所進行頭頸部癌に対するセッキシマブ併用放射線治療の臨床的検討 吉川直子 (千葉大学)

P 第 32 群 頭頸部 2 (14:20~14:50)

座長：藤原 和典 (鳥取大学)

- P-156 DNA 修復酵素遺伝子多型と頭頸部癌の予後予測 平川 仁 (琉球大学)
- P-157 頭頸部扁平上皮がん細胞由来 exosome 画分に含有される LOXL2 の転移危険性診断指標としての可能性 真田朋昌 (愛媛大学)
- P-158 頭頸部癌における PET/MRI の有用性 菅野真史 (福井大学)
- P-159 頭頸部癌の EHF は ETS1 の分解を介して ZEB1 を制御する 坂本 要 (山梨大学)
- P-160 咽喉頭異常感症に対するボノプラザンフマル酸塩 (PCAB) の効果：GETS-J を用いた検討 高橋奈央 (新潟大学)

P 第 33 群 甲状腺 1 (13:50~14:20)

座長：真栄田裕行 (琉球大学)

- P-161 甲状腺微小癌症例の検討 櫛橋幸民 (昭和大学)
- P-162 若年性甲状腺癌 5 例の臨床的検討 川島雅樹 (鹿児島大学)
- P-163 甲状腺手術症例における穿刺吸引細胞診検査の検討 崎川 慶 (昭和大学藤が丘病院)
- P-164 甲状腺分化癌リンパ節転移診断における穿刺吸引細胞診+サイログロブリン測定の有用性 嶋田琢磨 (大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター)
- P-165 甲状腺乳頭癌における Lymph node density は、病理学的病期で調整後でも予後因子である 鈴木秀典 (愛知県がんセンター)

P 第 34 群 甲状腺 2

(14:20~14:44)

座長：崎浜 教之（さきはまクリニック）

- | | | | |
|-------|--------------------------------------|------|------------------|
| P-166 | 甲状腺濾胞性腫瘍診断におけるエラストグラフィの有用性 | 青井典明 | (島根大学) |
| P-167 | レンバチニブ投与を行った5症例を振り返って～継続するための工夫と考え方～ | 世良武大 | (市立三次中央病院) |
| P-168 | 甲状腺未分化癌に対するレンバチニブの使用経験 | 久場潔実 | (埼玉医科大学国際医療センター) |
| P-169 | 当院における副甲状腺腫瘍手術前画像評価の検討 | 安井徹郎 | (九州医療センター) |